

第 34 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 3 年 5 月 14 日 (金) 16:00~18:35
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、小林江里香、濃沼政美、後上順子、千葉俊之、奥田晶彦、那須行信、伊藤なほ子、八代嘉美、山代きよみ、松嶋由紀子、永井尚美、森淑子
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下の通りである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>①2021 年度実施状況の開催審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-003：緑の環境が入院患者の健康を改善する可能性の研究 ＜自立促進と精神保健研究チーム：岡村 毅＞ <li style="margin-left: 2em;">[保留] ・ R21-004：認知症とともに暮らせる社会の構築に向けた農園プログラムの実行可能性の検証 ＜自立促進と精神保健研究チーム：岡村 毅＞ <li style="margin-left: 2em;">[保留] ・ R21-006：小学校における「SOS の出し方教育プログラム」導入効果のパイロット研究 ＜自立促進と精神保健研究チーム：高橋 知也＞ <li style="margin-left: 2em;">[保留] ・ R21-009：高齢就労者に対するフレイル予防プログラムの有効性を評価する PROBE 法による多施設予備的試験 ＜自立促進と精神保健研究チーム：大須賀 洋祐＞ <li style="margin-left: 2em;">[保留] ・ R21-001：フレイル高齢者に対するラジオ・みんなの体操の有効性を検討するランダム化一重盲検並行群間比較試験 ＜自立促進と精神保健研究チーム：大須賀 洋祐＞ <li style="margin-left: 2em;">[保留] <p>【報告】</p> <p>②新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R20-022：剖検脳を用いたレビー小体病における核医学検査の診断能研究 ＜高齢者バイオリソースセンター：松原 知康＞ ・ R20-024：ハンチントン病の病態を緩和する分子標的の探索 ＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞ ・ R21-002：認知症高齢者のエンドオブライフ・ケアに関する意思決定支援のためのインタビュー調査 ＜福祉と生活ケア研究チーム：井藤 佳恵＞ ・ R21-005：読み聞かせボランティア活動におけるオンライン会議システム導入の効果 ＜社会参加と地域保健研究チーム：鈴木 宏幸＞ ・ R21-007：PDCA サイクルに沿った介護予防の取り組み推進のための通いの場等の効果検証と評価の枠組み構築に関する研究 ＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞ ・ R21-008：中高年者の健康と生活に関する長期縦断研究（JAHEAD 第 10 回調査） ＜社会参加と地域保健研究チーム：小林 江里香＞

③変更申請

- R17-25：ポリファーマシーチームによる高齢者の薬剤使用の適正化と減薬の意義について
＜総合内科：岩切 理歌＞
- R17-45：筋強直性ジストロフィーにおける老年性変化の検討
＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞
- R19-20：剖検例における加齢による腎の形態学的変化と腎機能低下に関する研究
＜腎臓内科：武井 卓＞
- R19-28：高齢非小細胞肺癌患者の患者満足度に対する機能評価（Geriatric Assessment s）
の有用性を検討するクラスターランダム化第3 相比較臨床試験
＜呼吸器内科：山本 寛＞
- R20-37：精神神経疾患の原因解明および診断法・治療法の開発に関する研究
＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞

④終了報告書

- R15-14：視察的評価に画像統計解析を加えた MRI データ解析（前向き研究）
＜放射線診断科：下地 啓五＞
- R15-15：撮像済み MRI データの視察的評価と既存の臨床資料の対比による再解析
（後ろ向き研究）
＜放射線診断科：下地 啓五＞
- R15-16：視察的評価に画像統計解析を加えた撮像済み MRI データに対する再解析
（後ろ向き研究）
＜放射線診断科：下地 啓五＞
- R17-32：東京都健康長寿医療センター患者及び家族への薬剤使用に対する大規模アンケート
調査
＜糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚＞
- R18-17：多施設病院薬剤師または保健薬局薬剤師高齢者の薬物療法に関するアンケート調査
＜糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚＞

以上